

**Princeton**

# Lock Disk Pro

ユーザーズガイド



**注意**

本ソフトウェアは USB フラッシュメモリ  
『XiaoSlide』専用です。

他の USB フラッシュメモリでは使用でき  
ません。

**プリンスソフトテクノロジー株式会社**

## 目次

---

「Lock Disk Pro」とは	3
対応 OS	3
ご使用前のご注意	4
ソフトウェアのダウンロード～インストール	5
ソフトウェアを起動する	6
画面の説明	7
使用する前の準備（パーティションとパスワードの設定）	8
パーティションの設定	8
パスワードの設定	9
セキュリティエリアにアクセスする	10
パスワードの入力エラーについて（データ保護機能）	11
パスワードを変更する	12
パスワードを削除する	13
パーティションを再設定する	14
困った時は？	15

## 「Lock Disk Pro」とは

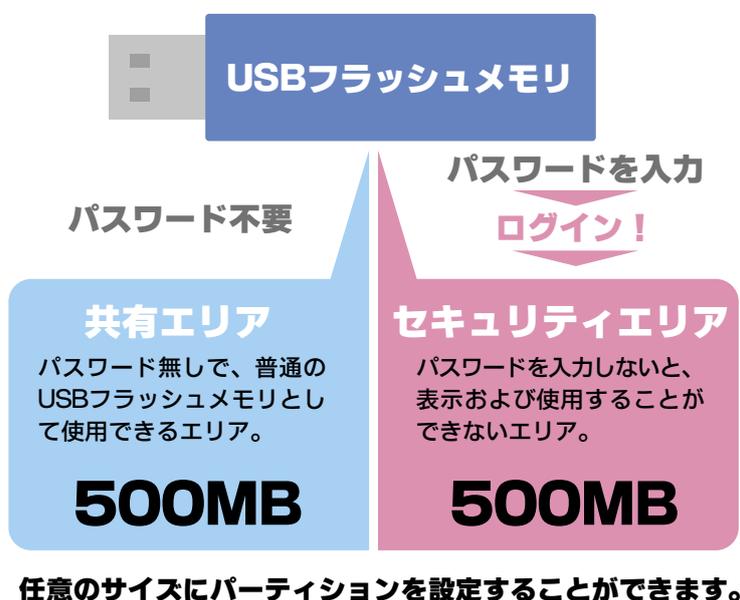


必ず USB メモリの「ユーザーズガイド」を先にお読みいただき、USB メモリの設定を行った後に本書をお読みください。

「Lock Disk Pro」は、USB メモリ内にパスワードで保護されたパーティションを作成する、セキュリティソフトウェアです。

本ソフトウェアを使用することで、普通の USB フラッシュメモリとして使用できる「共有エリア」とパスワードで保護された「セキュリティエリア」を作成することができ、「セキュリティエリア」はパスワードを設定することで、データを保護することができます。

### 例：1 GBのUSBフラッシュメモリに 500MBのセキュリティエリアを設定した場合



## 対応 OS

Windows XP / 2000 / Me / 98SE



Windows 98、および Mac OS には対応していません。

Windows XP および 2000 では、必ず管理者権限でログインしてください。管理者権限でログインしない場合、本製品を使用できません。

## ご使用前のご注意



### 注意

- 本ソフトウェアは XiaoSlide 専用です。他の USB フラッシュメモリでは使用できません。
- 本ソフトウェアを使用したことによるデータの損失および二次的損害については、弊社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- Windows 98SE で使用される場合は、あらかじめ XiaoSlide のドライバをインストールしておいてください。
- 本ソフトウェアを使用して XiaoSlide 内に作成された『セキュリティエリア』は、一度作成すると二度と削除することができなくなります。
- Windows XP および 2000 では、必ず管理者権限でログインしてください。管理者権限でログインしない場合、本製品を使用できません。

## ソフトウェアのダウンロード～インストール

### 1 ソフトウェアをダウンロードします。

プリンストンテクノロジーのホームページから、ソフトウェアをダウンロードしてください。



**注意**

ご使用の USB メモリのシリアルナンバーに応じて、使用できるソフトウェアが異なります。ホームページの記載に従って正しくダウンロードしてください。

Windows 98SE で使用される場合は、あらかじめ USB メモリのドライバをインストールしておいてください。

### 2 ファイルが保存されます。

「UDISK109.exe」という名称のファイルが保存されます。

### 3 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストールを開始します。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストールを開始します。

任意にインストール先を指定する場合は、「参照」ボタンを押して、ディレクトリを指定してください。

インストールするディレクトリを確認したら、「インストール」ボタンを押します。



インストール先を変更してない場合、「インストール」ボタンを押すと、「UDISK109.exe」を保存した場所と同じディレクトリに「UDSKPRO.EXE」アイコンが作成されます。



UDSKPRO.EXE

## ソフトウェアを起動する

### 1 『XiaoSlide』 をパソコンに接続します。

ソフトウェアをインストール後、パソコンの USB ポートに XiaoSlide を接続します。



本ソフトウェアは XiaoSlide 専用です。他の USB フラッシュメモリでは使用できません。

### 2 『UDSKPRO.EXE』 をダブルクリックします。

インストールした場所に作成された、「UDSKPRO.EXE」をダブルクリックしてください。



UDSKPRO.EXE

### 3 ソフトウェアが起動されます。



## 画面の説明



- 1 パスワードの状態** 現在のパスワード設定状況を表示します。
- 有効：パスワードが設定されている  
無効：パスワードが設定されていない
- 2 XiaoSlide の状態** セキュリティの状態を表示します。
- ロック：共有エリアを使用できます。  
解除：セキュリティエリアを使用できます。
- 3 パーティション設定ボタン** Xiao Slide にパーティションを設定して、「セキュリティエリア」と「共有エリア」を作成することができます。
- 4 パスワード設定ボタン** 「セキュリティエリア」にアクセスするためのパスワードを設定します。
- 5 パスワード削除ボタン** 設定されているパスワードを削除します。
- 6 ログイン／ログアウトボタン** パスワードを入力してログインすることで、「セキュリティエリア」にアクセスすることが可能になります。  
ログアウトすると、「共有エリア」にアクセスすることが可能になります。  
ログインまたはログアウトすることで、[ Xiao Slide の状態 ] が切り替わります。
- 7 パスワードヒントボタン** パスワードヒントが設定されている場合、ボタンを押すとパスワードヒントを表示することができます。
- 8 終了ボタン** ソフトウェアを終了します。

## 使用する前の準備（パーティションとパスワードの設定）

はじめに、Xiao Slide にパーティションを設定して、「セキュリティエリア」と「共有エリア」を作成します。



**注意**

本ソフトウェアを使用してパーティションを設定すると、XiaoSlide のデータがすべて削除されます。XiaoSlide にデータが保存されている場合は、データを一度パソコンにコピーするなど、必ずバックアップを作成してください。

また、本ソフトウェアを使用して XiaoSlide 内に作成された『セキュリティエリア』は、一度作成すると二度と削除することができなくなります。

## パーティションの設定

### 1 パーティション設定ボタンを押します。

XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

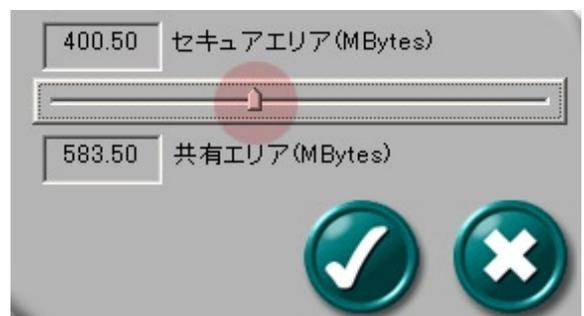
パーティション設定画面が表示されたら、カーソルドラッグして「セキュリティエリア」として使用するサイズを設定します。



**注意**

セキュリティエリアで使用するサイズは、一度設定した後も変更することが可能ですが、セキュリティエリアおよび共有エリアに保存されているデータがすべて削除されます。

設定したら  を押します。



### 2 一度、ソフトウェアを終了します。

一度ソフトウェアを終了して、XiaoSlide を取り外し、再度接続し、XiaoSlide を表示します。この時点では、共有エリアが表示され、ソフトウェアのアイコンのみ表示されます。



**注意**

パスワードが設定されていない状態では、「共有エリア」のみアクセスできます。「セキュリティエリア」にアクセスする場合は、必ずパスワードを設定してください。



本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

引き続きパスワードの設定を行います。

## パスワードの設定

**注意**

万一パスワードを紛失した場合は、セキュリティエリアにアクセスすることができなくなります。パスワードの取り扱いには、十分ご注意ください。

パスワードを6回続けて誤入力すると、強制的にセキュリティエリアがフォーマットされますのでご注意ください。

**1** パスワード設定ボタンを押します。

パスワード画面が表示されたら、画面の指示に従ってパスワードを入力します。

「パスワード表示」に印を付けると、入力したパスワードが読める状態で表示されます。

**注意**

パスワードは半角英数 16 文字以内で設定してください。

設定したら  を押します。



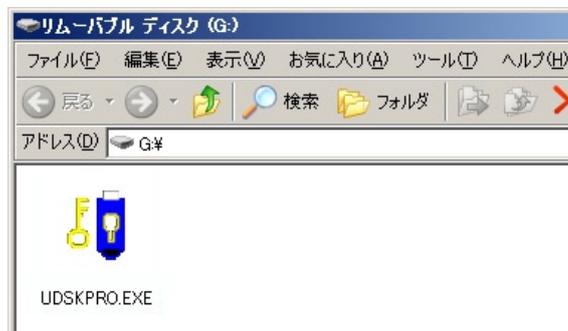
パスワードを変更しました。  
USBポートからXiao Slideを抜いた後、自動的にロックされます。

**2** 一度、ソフトウェアを終了します。

一度ソフトウェアを終了して、XiaoSlide を取り外し、再度接続し、XiaoSlide を表示します。

この時点では、共有エリアが表示され、ソフトウェアのアイコンのみ表示されます。

ソフトウェアを起動して、ログインすることでセキュリティエリアにアクセスすることができます。



## セキュリティエリアにアクセスする

### 1 ソフトウェアを起動します。

XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

画面が表示されたら、ログイン/ログアウトボタンを押します。



### 2 パスワードを入力します。

パスワードを入力します。  
パスワードヒントが設定されている場合、「?」を押すと、パスワードヒントを表示します。

「パスワード表示」に印を付けると、入力したパスワードが読める状態で表示されます。

パスワードを入力したら  を押します。



**注意** パスワードを6回続けて誤入力すると、強制的にセキュリティエリアがフォーマットされますのでご注意ください。



### 3 XiaoSlide を表示します。

XiaoSlide を表示すると、セキュリティエリアが表示されます。

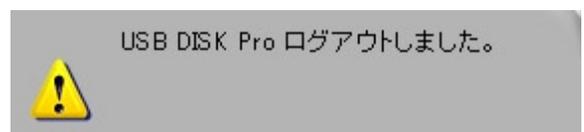
セキュリティエリアでは、保存されているファイルが赤色で表示されます。

セキュリティエリアは通常のフラッシュメモリと同様に使用できます。

一度、XiaoSlide をパソコンから取り外すと、再度本ソフトウェアを起動してログインしない限り、共有エリアのみ表示され、セキュリティエリアは表示されなくなります。

#### ■ 再度共有エリアにアクセスする場合

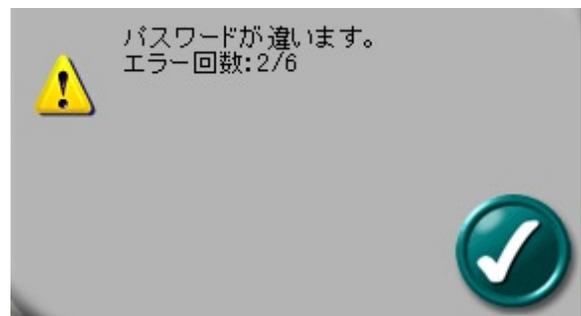
ログイン/ログアウトボタンを押して、ログアウトします。



## パスワードの入力エラーについて（データ保護機能）

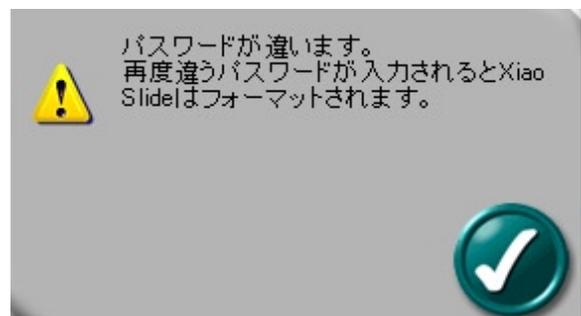
本ソフトウェアではデータの盗用などを防ぐために、設定されているパスワードを5回続けて誤入力した場合に、強制的にセキュリティエリアのデータと設定されているパスワードを削除する『データ保護機能』があります。

間違ったパスワードを入力すると、5回目まで誤入力回数がカウントされます。



5回目の誤入力時に、『再度違うパスワードが入力されるとXiao Slideはフォーマットされます』と表示され、6回目のパスワード誤入力がされた時点で、強制的にセキュリティエリアのフォーマットと既に設定されているパスワードの消去を行います。

その際、セキュリティエリアのデータが全て削除されます。共有エリアのデータは削除されません。共有エリアとセキュリティエリアの容量設定も維持されます。



フォーマットが完了すると画面が表示され、パスワード未設定状態のセキュリティエリアが表示されます。

セキュリティエリアを使用する場合は、再度パスワードを設定してください。



**注意**

パスワードが設定されていない状態  
XiaoSlideを取り外すと、次回接続時は、  
「共有エリア」のみアクセスできます。

「セキュリティエリア」にアクセスする  
場合は、必ずパスワードを設定してくだ  
さい。

## パスワードを変更する

### 1 ソフトウェアを起動します。

XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

画面が表示されたら、パスワード設定ボタンを押します。



### 2 パスワードを変更します。

パスワード画面が表示されたら、画面の指示に従ってパスワードを入力します。



**注意**

パスワードを 6 回続けて誤入力すると、強制的にセキュリティエリアがフォーマットされますのでご注意ください。

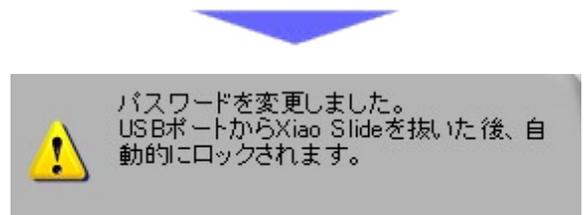
「パスワード表示」に印を付けると、入力したパスワードが読める状態で表示されます。



**注意**

パスワードは半角英数 16 文字以内で設定してください。

設定したら  を押します。



以降、セキュリティエリアにアクセスする場合は、新しいパスワードでログインしてください。

## パスワードを削除する

**注意**

パスワードを削除した後、パスワードが設定されていない状態では、「共有エリア」のみアクセスできます。「セキュリティエリア」にアクセスする場合は、必ずパスワードを設定してください。

### 1 ソフトウェアを起動します。

XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

画面が表示されたら、パスワード削除ボタンを押します。



### 2 パスワードを入力します。

パスワード入力画面が表示されたら、画面の指示に従ってパスワードを入力します。

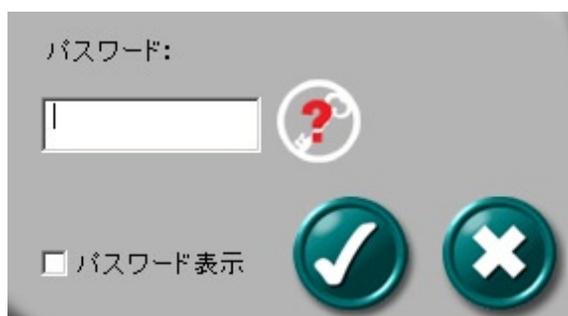
**注意**

パスワードを 6 回続けて誤入力すると、強制的にセキュリティエリアがフォーマットされますのでご注意ください。

「パスワード表示」に印を付けると、入力したパスワードが読める状態で表示されます。

入力したら  を押します。

パスワードを削除した直後では、セキュリティエリアにアクセスすることは可能ですが、一度 XiaoSlide をパソコンから取り外し、再度接続すると共有エリアのみアクセスできる状態になります。



パスワードを削除しました。  
Xiao Slide を再度挿入するとセキュアエリアが利用できます。



セキュリティエリアに保存されているデータは、パーティションを再設定しない限り、XiaoSlide 内に残っています。  
セキュリティエリアにアクセスする場合は、パスワードを設定してログインしてください。

## パーティションを再設定する



注意

パーティションを再設定すると、XiaoSlide のデータがすべて削除されます。XiaoSlide にデータが保存されている場合は、データを一度パソコンにコピーするなど、必ずバックアップを作成してください。

パーティションを再設定する場合、一度パスワードを削除する必要があります。既に作成されている『セキュリティエリア』は、削除することはできません。

### 1 ソフトウェアを起動して、パスワードを削除します。

XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

画面が表示されたら、パスワード削除ボタンを押します。



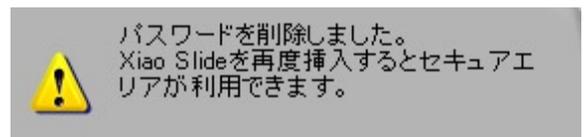
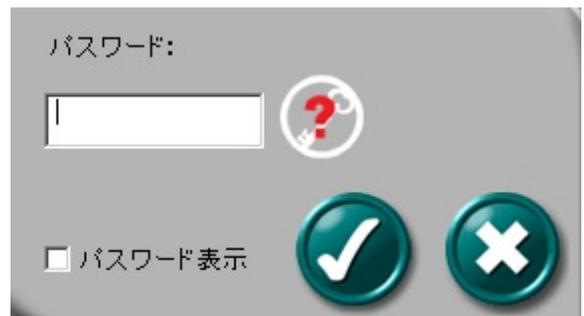
### 2 パスワードを削除します。

パスワード入力画面が表示されたら、画面の指示に従ってパスワードを入力します。

「パスワード表示」に印を付けると、入力したパスワードが読める状態で表示されます。

入力したら  を押します。

引き続き、XiaoSlide を表示して、本ソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。



### 3 パスワード設定ボタンを押します。

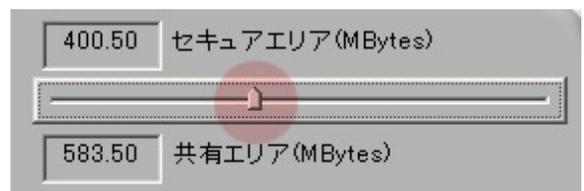
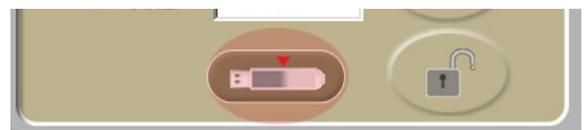
パーティション設定画面が表示されたら、カーソルドラッグして「セキュリティエリア」として使用するサイズを設定します。



注意

セキュリティエリアで使用するサイズは、一度設定した後も変更することが可能ですが、セキュリティエリアおよび共有エリアに保存されているデータがすべて削除されます。

設定したら  を押します。



## 困った時は？

### ？ ソフトウェアが使用できません。

本ソフトウェアは XiaoSlide 専用です。他の USB フラッシュメモリでは使用できません。

Windows XP および 2000 では、必ず管理者権限でログインしてください。管理者権限でログインしない場合、本製品を使用できません。

### ？ パスワードを忘れてしまった

万一パスワードを紛失した場合は、セキュリティエリアにアクセスすることができなくなります。パスワードの取り扱いには、十分ご注意ください。

#### ●パスワードを強制的に削除する場合

パスワードを6回続けてパスワード誤入力された時点で、強制的にセキュリティエリアのフォーマットと既に設定されているパスワードの消去を行います。

その際、セキュリティエリアのデータは全て削除されますのでご注意ください。

フォーマットが完了すると、パスワード未設定の状態セキュリティエリアが表示されます。

本ソフトウェアを使用したことによるデータの損失および二次的損害については、弊社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

### ？ 「共有エリア」にしかアクセスできない

パスワードを削除した後、パスワードが設定されていない状態では、「共有エリア」のみアクセスできます。「セキュリティエリア」にアクセスする場合は、必ずパスワードを設定してください。

### ？ どのエリアにアクセスしているか判らない

セキュリティエリアでは、保存されているファイルが赤色で表示されます。

### ？ セキュリティエリアを削除したい

本ソフトウェアを使用して XiaoSlide 内に作成された『セキュリティエリア』は、一度作成すると二度と削除することができなくなります。